

医師臨床研修マッチングの結果について（報告）

【要旨】

来年度の医師臨床研修のマッチング結果が発表され、本県の臨床研修病院のマッチングは59名であること。

1 概要

- (1) 県内臨床研修病院（12病院）のマッチング数 計59名
昨年度から8名減少。

項目	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
マッチング数	72名	70名	74名	56名	59名	74名	74名	70名	67名	59名
参考（別掲） 自治医大採用者数	2名	2名	3名	2名	2名	2名	3名	1名	2名	4名 (見込)

- (2) 病院毎の内訳

項目	岩手 医大	盛岡 日赤	北上 済生会	県立 中央	県立 大船渡	県立 釜石	県立 宮古	県立 胆沢	県立 磐井	県立 久慈	県立 中部	県立 二戸	計
定員 (自治医大除く)	35名	10名	4名	19名	6名	2名	3名	10名	12名	8名	10名	5名	124名
マッチング数	4名	1名	0名	19名	6名	1名	1名	5名	5名	5名	10名	2名	59名
対前年度比較	△ 4名	△ 5名	0名	0名	5名	△ 2名	△ 1名	△ 3名	△ 2名	0名	5名	△ 1名	△ 8名

- (3) 東北他県のマッチング数

昨年度減少した宮城県及び福島県において、大幅に増加していること。

項目	岩手県	青森県	秋田県	宮城県	福島県	山形県
定員 (自治医大除く)	124名	130名	125名	179名	152名	119名
マッチング数	59名	76名	59名	117名	76名	62名
対前年度比較	△ 8名	7名	△ 8名	19名	15名	△ 3名

2 今後の対応

- (1) 当面の対応

マッチングが成立しなかった医学生に対し、積極的な働きかけを実施すること。

- (2) 次年度以降の対応

○ 被災による研修環境の悪化等のマイナスイメージの払拭に引き続き努めること。
○ マッチング数が大幅に減少している臨床研修病院については、早急に原因を分析し、

○ 増加した研修病院をめぐるとともに、自治医大（医師）等と連携する「いわて医師ネットワーク臨床研修病院群ワーキンググループ」を中心に事業検討を行い、医学生にとって魅力ある臨床